

凛として、しなやかに。

学校法人 淑徳学園

# 淑徳SC

中等部・高等部

# Successful Career

## Access Map



### 電車をご利用の場合

後楽園駅(東京メトロ 丸ノ内線／南北線)もしくは春日駅(都営地下鉄 三田線／大江戸線)より中央大学、富坂警察署方面へ徒歩8分

水道橋駅(JR総武線)より文京区役所、富坂警察署方面へ徒歩15分

### バスをご利用の場合

伝通院前停留所下車徒歩2分

|                   |      |                       |
|-------------------|------|-----------------------|
| JR錦糸町駅            | 約35分 | 都バス大塚行 都02            |
| JR御徒町駅／つくばEX新御徒町駅 | 約15分 | 都バス大塚行 都02            |
| 千代田線湯島駅           | 約10分 | 都バス大塚行 都02／小滝橋車庫行 上69 |
| JR上野駅             | 約20分 | 小滝橋車庫行 上69            |
| JR大塚駅             | 約 7分 | 錦糸町行 都02              |
| 丸ノ内線茗荷谷駅          | 約 5分 | 錦糸町行 都02／ドームシティ行 都02乙 |

※バス停までの所要時間、待ち時間、混雑の時間は含んでいません。

### 近隣からのアクセス(例)

練馬駅から約23分 ●練馬駅(西武池袋線準急)→池袋駅(丸ノ内線)→後楽園駅

光が丘駅から約40分 ●光が丘駅(都営大江戸線六本木方面)→都庁前駅(都営大江戸線飯田橋方面)→春日駅

横浜駅から約47分 ●横浜駅(JR東海道線)→東京駅(丸ノ内線)→後楽園駅  
●横浜駅(京浜急行線快特)→都営浅草線)→三田駅(都営三田線)→春日駅

日吉駅から約39分 ●日吉駅(東急目黒線急行)→目黒駅(南北線)→後楽園駅

大宮駅から約30分 ●大宮駅(JR湘南新宿ライン)→池袋駅(丸ノ内線)→後楽園駅

市川駅から約30分 ●市川駅(JR総武線)→御茶ノ水駅(丸ノ内線)→後楽園駅



学校法人 淑徳学園

## 淑徳SC

中等部・高等部

〒112-0002 東京都文京区小石川3-14-3 TEL 03-3811-0237

詳しい情報は右記へアクセス

<http://www.ssc.ed.jp/>

## 学校のあゆみ

1892年(明治25年)  
輪島聞声尼「淑徳女学校」を創設

1905年(明治38年)  
浄土宗立校となる

1906年(明治39年)  
高等女学校令により、  
「淑徳高等女学校」と改称

1907年(明治40年)  
淑徳家政女学校を併設  
(昭和11年廃校)

1938年(昭和13年)  
学園運営を浄土宗教育資団に移管

1945年(昭和20年)  
空襲により校舎全焼

1947年(昭和22年)  
新学制により中学部を設置

1948年(昭和23年)  
新学制により淑徳学園高等学校を設置

1951年(昭和26年)  
学校法人淑徳学園に組織変更

1992年(平成4年)  
創立100周年記念式典を挙行

2008年(平成20年)  
淑徳SC中等部・高等部として、  
学園を再編・改革  
新校舎完成

2012年(平成24年)  
創立120周年を迎えます





# 創立120年 今こそ、寺子屋ルネサンス

2010年春、約120年にわたる歴史の中でただ一人、僧籍をもたない民間出身の校長が誕生。  
東芝を経て公立高校、私立中高の校長を歴任、  
学校改革に大蛇を振るってきたその手腕で淑徳SCはどう変わるのか。  
就任への想い、教育改革に対する構想を聞いた。



理事長 麻生 諦善



校祖 輪島 聞声 先生

明治時代に活躍した浄土宗の尼僧で教育者。明治25年(1892)、東京小石川の傳通院に淑徳SCの前身となる「淑徳女学校」を創設。聞声先生が生涯の目標としたのは、常に時代の先を見据え、社会の変容に対しても適応できる「淑徳」を備えた女性の育成。現代にも通じる普遍的な女子教育の理想を1世紀以上も前から提唱していた。

## 淑徳の伝統に日本の教育を 変えるヒントがある

民間企業から教育界へ転身した理由は

仕事から海外駐在の期間が長く、日本という国を客観的に眺める機会を持ったことが教育を考えるきっかけです。とりわけ懸念されたのは、外国人

今、日本の教育に何が足りないか

すべては日本の歴史を正しく教えようとしなかった戦後教育に問題があると考えています。事実、今日の日本人は自分たちの歴史をあまりに知らない。逆に我が国が一方的に戦争の加害者であるといったような偏った歴史観を植えつけられ、我々にとって最も大切な愛国心、アイデンティティを失ってしまった。我が国が今、経済面でも政治の世界でも完全に精彩を欠いているのはまさにそのせいです。教育に目を転じれば学力低下、学校荒廃などの課題が山積ですが、こうした現状もまた戦後教育の負の遺産と言えるでしょう。

日本人としての誇りを取り戻すためには

実は淑徳の伝統的な教育スタイルの中にこそこうした課題を解決するヒント、知恵があります。つまり、古き善き「寺子屋教育」です。寺子屋は単に読み書きを教えるだけでなく、仏教を背景に道徳教育を実践する場であり、子供たちの知性と情操を育むと同時に、先人たちの知恵や偉業を語り継ぐ場でもありました。そうした日本の原風景とも呼べる文化、寺子屋教育の精神を復活させることが重要だと考えています。

また寺子屋教育とともに見直すべきものとして伝統の女子教育があります。日本はもともと母系社会です。この世

と比較して国民としての誇りと自信が日本の若者には希薄であるという点でした。そして、そのことが今日における日本の教育が持つ「危うさ」を端的に物語っていたのです。この現状を何とかしたい——母国に戻って私がなすべきことはビジネスではなく、教育だと思い至りました。

に生を受けてからかなりの期間、子供にとつては母親という存在がいっぱい世界。要するに子供の将来は、母親の持つ感性、教育力といった資質に大きく左右されます。言い換えれば優れた女子教育は世界に誇るべき日本人を育てる土台となり得るわけです。多くの女子校が共学化の中で、淑徳SCが女子校というスタイルを堅持していることは継承すべき長所です。

## 普遍的な女性像を説いた 輪島聞声先生の慧眼

「淑徳」に対する印象は

まず、校祖である輪島聞声先生が説いた「進みゆく世に後れずに、社会の変容に適応する淑徳を備えた女性の育成」という建学の精神に感心しました。ただ単にしとやかで慎ましやかな生き方ではなく、時代を先取りする精神を備えた、自立した女性像をよしとする考えにはまさに現代日本の女子教育に求められているすべてが集約されています。僧侶ゆえに教養や徳に優れていたとはいえ、120年前の女性がこうした斬新で今日にも通じる普遍的な理想を抱いていたことは驚嘆に値します。

淑徳のこうした伝統を物語る興味深いエピソードがあります。戦火によって焼失した母校の移転を学校側が決めたときのこと。近郊の他校校舎を間借

写真右：淑徳女学校創立当時の様子をうかがわせる貴重な絵巻。創立当初の生徒は尼衆教場から移ってきた尼僧3名と一般女子2名のみ。まさに寺子屋教育の原風景。絵巻には開校式典で輪島聞声先生のお話に聞き入る女学生の姿がいきいきと描かれている。

写真左：輪島聞声先生(前列中央)と草創期の女学生たち。袴の裾にあしらわれた一本線が淑徳女学校のトレードマーク。また教科書や習字の道具などを風呂敷で包み片手で抱えながら颯爽と歩く彼女たちの姿から「淑徳持ち」という言葉も生まれ、このスタイルが他の学校の女学生にも伝播していった。



傳通院本堂を背に



## 淑徳SCの新教育構想

●●●●● 教育方針 ●●●●●

# Successful Career

学力、向上心、自立心、礼節などを養い、よりよく生きるための地力を身に付ける教育が本校のSC教育です。



正・副3人担任制

7時限目講習

チューター・コーチャースystem

●SC教育の3要素●  
希望を実現する力を養う **進路指導**

考える力を養う  
**教養教育**

学ぶ力を養う  
**基礎学力**

向上する心、  
自立する心を養う  
**情操教育**



情報リテラシー／日本語リテラシー教育

SCアワー（茶道）

クラブ活動の奨励

### 学業面での具体的な施策

#### きめ細かい生徒指導

##### 正・副3人担任制

1クラスに担任1人、副担任2人を配置し、生徒の悩みや学力上の問題に対し、適切に素早く対応できる他校には見られない独自の担任制を敷いています。

#### 大学進学を目指すために

##### 7時限目講習

通常授業終了後に7時限目を設定。「基礎講習」や大学進学のための「発展講習」を開講し、実力アップを図ります。

#### 学習進度・到達度が確認できる

##### 本校独自の授業シラバス

年間シラバスにとどまらず授業ごとに詳細なシラバスを公開し、これを教師、生徒、保護者で共有することにより、学習進度や到達度の確認を容易にします。

#### 放課後利用で学力向上

##### チューター・コーチャースystem

本校の全教員が、教職志望の大学生・大学院生とともに、生徒の学習サポートや進路相談に当たるシステムで、担任や教科担当教員と連絡を取り合いながら、放課後を利用してきめ細かい指導を行います。

### 心の教育に関する具体的な施策

#### 豊かな心と考える力を育む

##### SCアワー

本校における情操教育・教養教育の柱として、ホームルーム、道徳、総合学習の時間を中心に、以下のプログラムで運営されます。

##### ●情報リテラシー教育／日本語リテラシー教育

情報リテラシー教育ではコンピューター操作や情報モラル学習に加え、氾濫する情報を取捨選択し、編集・発信する能力を育みます。日本語リテラシー教育では読書や小論文指導、ディベートやプレゼンテーション力の育成を通じて論理的かつ複眼的に思考し表現する力を高めます。

##### ●特別論語塾

論語を通じて、「仁」や「礼」に基づく行動の美しさや言葉の意味を学習することで、人の生きる意味や在り方を先生と生徒が共に学びます。

##### ●卒業レポート作成

中等部1年次よりテーマを探し、3年次に卒業レポートとしてまとめます。ひとつのテーマを徹底的に追求することにより、深い知識や幅広い教養、問題発見・解決力を身につけます。将来の夢や目標を発見し、高等部に進んでも学習を継続して進路の選択へとつなげる生徒もいます。

##### ●その他

茶道、華道、百人一首大会など日本文化の継承、食育、芸術鑑賞、文京区探索など豊かな人間性の育成

#### 健全な心身を鍛える

##### クラブ活動の奨励

本校では健全な心身育成の観点からクラブ活動と学業の両立を奨励しています。

### 淑徳SCの現状をどう変えていくか

## 学ぶ力、向上し自立する力、 考える力を育む

りして授業を受けていた生徒達は校舎を清掃した後、正門の前に集まりました。全員で一礼をすると「淑徳高等学校」の看板を抱えて、夕焼けに染まった焼け跡へと向かい、創立の地で母校復興を固く誓い合いました。そして校舎再建までの間、自分達だけで勉強を続けたのだそうです。ふだんは従順な日本女性らしい彼女たちが自分たちのアイデンティティである学校を失おうかという際に自らの意思で立ち上がった。それは何より愛校精神の表れであり、輪島聞声先生の教えを受け継いだ彼女たちの気概でした。私は古くからある淑徳のそうした学風、風土を掘り起こし、再現する努力を現場の教師とともに実践していくつもりです。

まずは「古きを稽え、今を照らす―稽古照今」の実践。淑徳が持つ本来の教育を再評価し、これを今に生かすこと。その上で、輪島聞声先生が唱えたように時代に即した要素を取り入れていくことが求められています。残念ながらこの十年間を概観すると、学校を良くしようという努力が空

回りし、ややもすれば迷走していると思われるような時期もありました。また今までの古き善き伝統を一切捨てて、まったく新しい淑徳として再スタートしようとしたこともありましたが、私自身はそうではなく、昔ながらの良さを取り戻すところから始めたい。180度方針転換するとか、突然進学校にしますといった小手先の「CHANGE」は必要ありません。これが最後のチャンスという覚悟で学校を作り変えていくつもりです。そのために意欲ある先生方を積極採用し、人心を一新しました。今の淑徳にはサラリーマン的な事なかれ主義の、要するに「見ているだけの先生」は一人としていません。実にいい人材が集まったと自負しています。フレッシュな先生方、そして古くから淑徳を見てこられた経験豊かな先生方、双方が手を携えて「稽古照今」の教育に取り組んでいきます。

## 情報リテラシーを高め 現代を生き抜く知恵を 具体的な教育構想は

淑徳SCのSCとは「Successful Career」の略であり、いわば女性として「よりよく生きる」ための教育を指

します。一般的にキャリア教育というと職業観を養うような教育と解釈されていますが、本校のキャリア教育とは「よりよく生きる」ための地力をつける教育を指します。具体的には基礎学力を高め、「学ぶ」力を養い、そして宗教教育も含めた道徳と情操教育で自分を「向上」し、「自立」することを学び、教養教育で「考える」力を身に付ける、この三段構えで構成されています（詳細は左図を参照ください）。

### 特に力点を入れているポイントは

ネット社会が高度に発達した現代を生き抜く知恵として重要になってくるのが「情報リテラシー」。溢れかえる情報の中で何を取捨選択すればよいかわりますます混沌としてきています。また最近の学生は文章が読めない、書けないというように国語力の低下を嘆く声も高まっています。本校では新年度より情報の分析力を高め、論理的思考やコミュニケーション力の基礎となる国語力の強化も含めた、インターネットの活用による情報教育を充実させ、「社会の変容に適応する」力を養うための体制を整えます。

このほか現在さまざまな取り組みを検討中です。ぜひ今後の淑徳SCに期待いただきたいと思います。

### Profile

大島 謙（おおしま けん）

1948年長崎県生まれ。電気通信大学大学院修士課程修了。東芝時代、95年から欧州市場開拓でロンドンに駐在、続いて99年より東芝アメリカ・ベンチャー・キャピタル社（ボストン）の社長に就任。03年2月退社。その後は三重県初の民間人校長として県立白子高等学校に勤務、さらに私立の皇學館中学校・高等学校長を歴任。2010年度4月より淑徳SCの校長に。主な著書に『高校を変えたい!』（草思社）などがある。学校改革の第一人者。





中高一貫教育のメリットをすべての生徒に

基礎学力の充実を重視しながらも、難関大学への進学も視野に入れた

淑徳SC独自の1・2・2・1年制教育プログラム。

この中高一貫教育のメリットは、高校から入学するお子様も同様に適用されます。

中部部

中部部においては、学ぶ姿勢や学ぶことの意味を徹底して指導します。

まず「基礎」をしっかりと身につけてもらうために、1年次では小学校での学習を振り返ります。中学で学ぶべき事項への理解度を高めるためにも、この振り返り（復習）を通じて小学校での学習内容を理解させます。

2年次、3年次では、高校教育の先取りなど発展的な学習を行い、学びの基礎から自己の創造へとつなげていきます。また多彩なプログラムを有するSCアワーを通じて、豊かな心や考える力を磨く指導を行っていきます。

主要5教科における時数比較

|    | 1年次     | 2年次     | 3年次     | 合計        |
|----|---------|---------|---------|-----------|
| 国語 | 5.5 (4) | 5.5 (3) | 6 (3)   | 17 (10)   |
| 英語 | 6 (3)   | 6 (3)   | 7 (3)   | 19 (9)    |
| 数学 | 4 (4)   | 4 (3)   | 5 (4)   | 13 (11)   |
| 社会 | 4 (3)   | 4 (3)   | 3 (2.4) | 11 (8.4)  |
| 理科 | 4 (3)   | 4.5 (4) | 4 (3)   | 12.5 (10) |

※（ ）内は標準的な時数

高等部

高等部においては、社会に貢献できる人材として飛躍させるために、自己と社会とのつながりに気づかせる指導を行います。

まず1年次に中学での学習を振り返り、進路選択の準備をしていきます。高等部からの入学生も同じスタートラインに立てるよう、7時限目講習や夏休み講習を利用してサポートします。

2年次、3年次では、必修・選択科目に加え、SCアワーにおける教養教育の徹底によって、希望の進路への適応力を養います。また、受験対策として7時限目講習を有効に活用しています。

選択カリキュラムにおける取得単位

| 2年次                            | 選択科目※            | 取得単位 | 3年次  | 選択科目※                         | 取得単位 |
|--------------------------------|------------------|------|------|-------------------------------|------|
| 地歴選択                           | 地理B／日本史B         | 2    | 地歴選択 | 地理B／日本史B                      | 3    |
| 理科選択                           | 物理Ⅰ／生物Ⅰ          | 3    | 選択Ⅰ  | 世界史演習／物理Ⅱ／生物Ⅱ／スポーツ科学          | 2    |
| 選択a                            | 国語演習／数学Ⅱ／英会話     | 2    | 選択Ⅱ  | 現代社会演習／数学Ⅲ／工芸Ⅰ                | 2    |
| 選択b                            | 古典／数学Ⅱ／書道Ⅱ       | 2    | 選択Ⅲ  | 古典／数学C／PC演習                   | 2    |
| 選択c                            | 英語演習A／数学B／スポーツ心理 | 2    | 選択Ⅳ  | 化学Ⅱ／美術Ⅰ／英語演習B                 | 2    |
| 合計                             |                  | 11   | 選択Ⅴ  | 日本史演習／地理演習／入試対策数学／フード&カルチャー   | 2    |
| ※該当科目のうち1科目を選択（地歴選択・理科選択は必修選択） |                  |      | 選択Ⅵ  | 小論文対策／センター対策国語／数学Ⅲ／数学B／ハンドワーク | 2    |
|                                |                  |      | 合計   |                               | 15   |

大学合格実績（平成22年度入試）

【国立】東京海洋大学

【私立】早稲田大学、明治大学（3）、中央大学、東京女子大学、東京農業大学（4）、東洋大学（4）、日本女子大学、駒澤大学、跡見学園女子大学、大妻女子大学、関東学院大学、白梅学園大学、宝塚造形芸術大学（2）、拓殖大学（2）、帝京科学大学（2）、二松学舎大学、日本女子体育大学（2）、武蔵野大学、明星大学、酪農学園大学、和洋女子大学、他

中部部カリキュラム

| 教科   |     | 1年  | 2年  | 3年 | 教科   |     | 1年  | 2年 | 3年 |
|------|-----|-----|-----|----|------|-----|-----|----|----|
| 国語   |     | 5.5 | 5.5 | 6  | 音楽   |     | 1.5 | 1  | 1  |
| 社会   | 地理  | 2   | 2   |    | 美術   |     | 1.5 | 1  | 1  |
|      | 歴史  | 2   | 2   |    | 英語   | 英語  | 5   | 5  | 6  |
|      | 公民  |     |     | 3  |      | 英会話 | 1   | 1  | 1  |
| 数学   |     | 4   | 4   | 5  | 技術家庭 | 技術  | 1   | 1  |    |
| 理科   | 理科1 | 4   | 4.5 | 2  |      | 家庭  | 1   | 1  | 1  |
|      | 理科2 |     |     |    | 2    | HR  |     | 1  | 1  |
| 保健体育 | 体育  | 2.5 | 2   | 2  | 道徳   |     | 1   | 1  | 1  |
|      | 保健  |     | 1   | 1  | 総合   |     | 2   | 2  | 2  |
| 時数   |     |     |     |    |      |     | 35  | 35 | 35 |



**SC教育**

本校のSC教育の特徴は、自己を見失わずに生きていける女性の育成にあります。そのためにも基礎教育として、徹底した振り返り（復習）と先取り（前倒し教育）の学習を行います。情操教育や教養教育ではSCアワーを通じて心の教育に力点を置き、これからの社会に必要な力を育成していきます。

高等部カリキュラム

| 教科     | 1年 | 2年 | 3年 | 教科   | 1年 | 2年 | 3年 |
|--------|----|----|----|------|----|----|----|
| 現代文（※） | 4  | 4  | 2  | 音楽   | 1  | 1  |    |
| 古典（※）  | 2  |    |    | 英語Ⅰ  | 5  |    |    |
| 世界史B   | 2  | 2  |    | 英語Ⅱ  |    | 4  |    |
| 現代社会   | 2  |    |    | 英語OC | 1  | 1  |    |
| 数学Ⅰ    | 4  |    |    | 英語R  |    |    | 6  |
| 数学A    | 2  |    |    | 英語W  |    | 2  | 2  |
| 理科総合B  | 2  |    |    | 家庭   | 2  | 2  |    |
| 化学Ⅰ    | 2  | 2  |    | 情報   |    |    | 2  |
| 体育     | 2  | 2  | 3  | HR   | 1  | 1  | 1  |
| 保健     | 1  | 1  |    | 総合   | 1  | 1  | 2  |
| 単位数    |    |    |    |      | 34 | 23 | 18 |

※1年次の「現代文」、「古典」は国語総合





# 意欲と熱意に溢れる淑徳SCの教師陣

大島校長が自ら採用したフレッシュかつ優秀な教師陣。  
淑徳の歴史を受け継いできたベテラン教師陣。  
双方が手を携えながら、教育改革を力強く推し進めます。

松原 小百合 音楽



まじめに努力することの大切さを伝え、物事の本質を見抜く力を、音楽を通じて育てていくことが私の教育目標。専門分野を生かし、丁寧に細やかな指導を実践していきます。

東京都出身／音楽大学の器楽学科でホルン（管楽器）を専攻／中学・高校で音楽を担当

小畠 規寛 理科



生命を生み出す女性だからこそ、その尊さを大切にしながら、夢に向かって歩み続ける人に育ってほしい——そんな思いで授業に取り組んでいます。

広島県出身／大学院では分子生物学を専攻。中学から大学まで野球部／中学・高校で理科を担当

片平 清 社会



たった一度の中高生活。文武両道で充実した学園生活を送って欲しいと思います。それが激動の現代社会を生き抜くうえでの力を養うことにもつながります。淑徳SCで充実した学校生活を！

広島県出身／大学では文学部史学科で東洋史を専攻／高校で地歴公民科、世界史を担当

薄田 健太郎 数学



私が大切にしているのは、どんな小さなことでも生徒自身に考えさせ、答えを導き出させるような教え方です。こうすることで自身の行動に対して責任が持てるようになると信じているからです。

神奈川県出身／大学では電気電子工学を専攻。小学生よりサッカーを継続／中学・高校で数学を担当

桑垣内 信行 国語



正しく考えるためには知識が必要です。知識は言葉によって伝えられてきたことから、その重要性を理解させ、語彙を豊かにし、言葉を磨かせることで、自ら考え、行動できる生徒を育てます。

三重県出身／大学院では和歌文学を研究。小論文指導のエキスパート／中学・高校で国語を担当

相島 雪乃 家庭科



今、そしてこれからを生きる生徒たちが社会において自立できるよう、実生活に直結した学びを実践します。生徒一人ひとりと向き合い、彼女たちを全力でサポートしてまいります。

埼玉県出身／生活科学部で服飾デザインを専攻／中学・高校で家庭科を担当

肥留川 尚子 英語



英語学習にありがちな「躓き」の原因を見つける努力を続けながら、small stepの積み重ねを通じて、生徒一人ひとりの力を伸ばしていけたらと思います。

埼玉県出身／大学院では英米文学を専攻。博士前期課程修了／中学・高校で英語を担当

大八木 智弘 社会



授業はいわば学びの「ライブ」です。決して教師から生徒への一方通行にならないよう、クラス全体がひとつになり、光輝のようなステージを創っていけたらと考えています。

東京都出身／大学では社会学部で社会学を専攻／中学・高校で社会科全般を担当

中澤 千里 数学



「学ぶこと」の基礎を固めること、そして「なぜ？」という疑問に果敢に挑む姿勢を養うことが私の指導理念。厳しさと優しさを持って生徒に接するように心掛けています。

東京都出身／大学では理工学部で物理学を専攻／中学・高校で数学を担当

小谷 昌代 国語



目標達成に必要なのは「できるまで、じっくり」取り組むこと。日々の小さな積み重ねの大切さ、あきらめない心の強さを生徒一人ひとりが持てるように心の指導を実践します。

神奈川県出身／大学では文学部文学科で国語学を専攻／中学・高校で国語を担当

柴原 浩子 体育



大切にしているのは、目指すことに向け勇気を持ち努力する姿勢、そして周囲と協調し、他者を思いやる心。スポーツ、身体活動を通してこのような実践力や社会性を培います。

東京都出身／大学では運動生理学を専攻／中学・高校で保健体育を担当

千谷 順子 英語



決められたこと、約束を守る。授業を大切にすることはもちろん家庭での学習をおろそかにしないことが私の教育ポリシー。誠実で心温かな女性をめざして学んで欲しいと思います。

宮城県出身／大学ではイギリス研究を専攻／中学・高校で英語を担当

中條 亮之 理科



モットーは生徒の個性を伸ばすこと、柔軟な発想力を育てること。今、学校は大きな変革のとき。私も他の先生方と共に、淑徳SCの新たな時代を築く原動力になればと思います。

東京都出身／大学院では素粒子物理学、宇宙物理学を専攻。博士前期課程修了／中学・高校で理科を担当

濱本 紳平 数学



私の授業では、数学的思考を養い、柔軟な発想力を高めることを目指しています。また一教師としては常に目標を持って生きることの大切さを生徒に説いていきたいと思っています。

石川県出身／大学院では建設環境工学を専攻。博士号取得／中学から大学まで陸上部／中学・高校で数学を担当

金子 忠義 数学



数学の学習を通して物事を多面的にとらえ、理解を深める力を育てます。学校生活を通して、生徒の可能性を最大限に引き出していくよう指導します。

東京都出身／大学では理工学部で数学を専攻／中学・高校で数学を担当



施設紹介



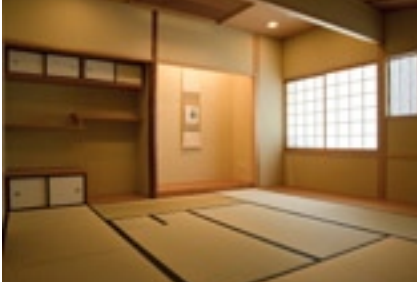
中央図書コーナー  
約3万冊の蔵書を自由に閲覧できる充実の図書コーナー。自習室としても活用できます。



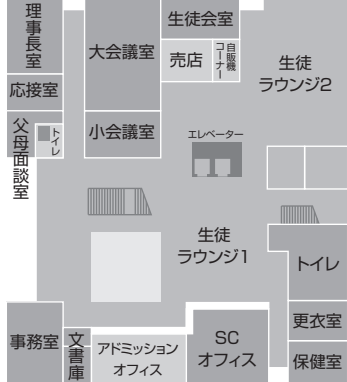
セミナーホール  
学年集会や講演会、特別講習会など、行事や学習にと多目的に活用できるスペースです。



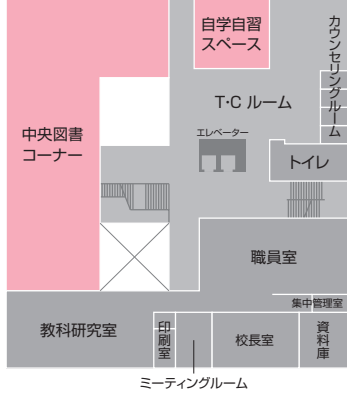
メディアセンター  
1人1台で活用できる充実のハード、セキュリティに優れたネット環境を提供します。



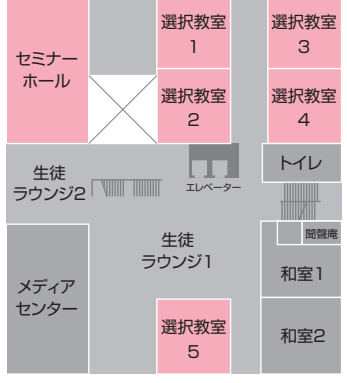
和室  
礼法や作法を学び、心の修養の場となる和室。女子教育にふさわしい静謐な空間です。



1F



2F



3F

4号館・5号館  
体育館・選択科目用教室  
美術室・理科実験室・音楽室などの実験・実習室

|    |                     |
|----|---------------------|
| 6F | 普通教室                |
| 5F | 普通教室                |
| 4F | 普通教室                |
| 3F | 可能性を広げる、充実した多目的教育施設 |
| 2F | 学びを支援する総合施設         |
| 1F | くつろぎと生活支援           |



傳通院  
淑徳SCの組織母体でもある「傳通院」は、徳川家の菩提寺としても知られる浄土宗の寺院。家康公の生母もこちらに埋葬されています。



文学の地  
石川啄木や幸田露伴など近代日本を代表する文学者が居を構えたことで知られる小石川。女流作家、樋口一葉の旧家跡も残されています。



小石川植物園  
徳川幕府の薬園で、小石川養生所があったところでも知られる日本初の植物園。水戸徳川家ゆかりの回遊式泉水庭園「小石川後楽園」とともに小石川を代表する名所。



学問の地  
小石川の近隣には東京大学をはじめ、お茶の水女子大学、中央大学など数多くの教育機関が集まる文京区は、文字通り文の京（みやこ）です。



小石川の緑と歴史に彩られたキャンパス

東京都文京区小石川——都心にありながら四季折々の自然と悠久の歴史文化が綾なすこの地に120年の時を刻む淑徳SC。まさに理想の女子教育に最適な環境と言えるでしょう。



# 勉強も、部活動も、より豊かな学校生活

時代を生き抜く力強さを兼ね備えた女性を育みたい――  
淑徳SCではこうした考えの下、勉強とクラブ活動、  
各種行事との両立を積極的に推進しています。

## その他のスポーツ系クラブ活動

- ダンス&チア部
- テニス部

## 文化系クラブ活動

- 吹奏楽部 ●茶道部
- 華道部 ●書道部
- 美術・イラスト部
- 軽音楽部 ●料理部
- 情報メディア部
- ボランティア部



## ●卓球部 (中部部／高等部)

### 主な戦歴

- 中部部 全国中学校卓球大会 ..... 通算16回出場  
最高位 団体 準優勝／シングルス 優勝  
関東中学校卓球大会 ..... 通算20回出場 最高位 優勝 (3回)  
全日本卓球選手権大会 ..... 最高位 シングルス 優勝 (2回)
- 高等部 インターハイ (全国高校総体) ... 通算13回出場  
最高位 団体 ベスト8 (2回)／シングルス ベスト8  
関東高等学校卓球大会 ..... 連続25回出場  
最高位 団体 優勝 (2回)／シングルス 優勝 (2回)  
全日本選抜大会 ..... 通算17回出場 最高位 第5位  
全日本卓球選手権大会 ..... 最高位 シングルス 優勝



## ●バレーボール部 (中部部／高等部)

### 主な戦歴

- 中部部 東京都大会 ..... 最高位 優勝  
関東大会 ..... 通算8回出場 最高位 第3位  
全国大会 ..... 通算6回出場 最高位 第5位  
東京私学大会 ..... 最高位 準優勝
- 高等部 東京都大会 ..... 最高位 優勝  
関東大会 ..... 連続19回／通算28回出場  
最高位 優勝  
春高バレー (全国高等学校選抜優勝大会) ... 通算11回出場 最高位 第3位  
インターハイ (全国高校総体) ..... 通算2回出場 最高位 第3位  
全国私立学校大会 ..... 通算13回出場 最高位 準優勝



校外学習



花まつり



入学式



誕生日会



体育大会



傳通院の集い

| 3月<br>March                | 2月<br>February     | 1月<br>January              | 12月<br>December  | 11月<br>November           | 10月<br>October                     | 9月<br>September                                           | 8月<br>August                       | 7月<br>July                                   | 6月<br>June                  | 5月<br>May      | 4月<br>April                  |
|----------------------------|--------------------|----------------------------|------------------|---------------------------|------------------------------------|-----------------------------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------------|-----------------------------|----------------|------------------------------|
| ●卒業式 (高等部・中等部)<br>●第四回定期考査 | ●涅槃会<br>●送別会 (高等部) | ●御忌会 ●生徒会選挙<br>●百人一首 (中等部) | ●成道会<br>●第三回定期考査 | ●避難訓練 (火災)<br>●和順会 ●創立記念日 | ●後期始業式 ●なでしこ祭 (文化祭)<br>●百人一首 (高等部) | ●芸術鑑賞 ●修学旅行 (中等部)<br>●修学旅行 (高等部) ●下校訓練<br>●第二回定期考査 ●前期終業式 | ●第二・三回講習 ●なでしこ祭研究<br>●ブリティッシュヒルズ研修 | ●孟蘭盆会<br>●中一・高一サマースクール<br>●面談週間 ●第一回講習 ●補習期間 | ●避難訓練 (地震)<br>●第一回定期考査 ●和順会 | ●中等部校外学習 ●体育大会 | ●入学式 ●前期始業式 ●花まつり<br>●新入生歓迎会 |

年間行事スケジュール



## Q 淑徳SCのSCとはどのような意味ですか？

A Successful Career (サクセスフル・キャリア)の略で、「基礎学力」「情操教育」「教養教育」の3つの要素を通して、女性として「よりよく生きる」ための地力を身につける教育を示しています。

## Q 淑徳SCはどのような環境にあるのですか？

A 数多くの文学者が居を構えたり、学び舎が多く集まる文の京・礪川の丘の上に位置し、徳川家康公の母君「於大の方」が眠る傳通院の境内にある、緑豊かで静かな環境にあります。

## Q SCアワーでは具体的には何をするのですか？

A SC教育の3要素のうち、情操教育・教養教育の柱となるのがSCアワーです。情報リテラシー教育／日本語リテラシー教育、特別論語塾、卒業レポート作成のほか、日本文化の継承や豊かな人間性の育成を通じて、よりよく生きるための地力を身につけます（詳しくは本誌4ページをご覧ください）。

## Q 中学と高校で制服は違うのですか？

A リボンの色とスカートに違いがあります。中学生はピンクのリボンで可愛らしく、高校生はグレーを基調とした清潔感と大人っぽさを表現したデザインです。ブラウスは清潔な白と、白とピンクのストライプの2種類から自由に組み合わせることができます。

## Q 宗教行事はありますか？

A 主な行事はお釈迦様にまつわる三行事です。お釈迦様がお生まれになった4月8日に「花まつり」、お悟りを開かれた12月8日に「成道会」、お亡くなりになった2月15日に「涅槃会」を行っています。また、浄土宗を開かれた法然上人の命日である、1月25日には「御忌会」もあります。このような宗教行事を通じて「命の尊さ」や「感謝の気持ち」「命の連鎖」などを学びます。

### 卒業生 からのメッセージ

#### 法然上人の教えを 精神の支えに

平成21年度卒業（中等部・高等部）  
早稲田大学スポーツ科学部 スポーツ学科入学

岩崎 優 さん



小学校時代にバレーボール部顧問である島野先生のことを知り、その下で技術を磨きたいと考えたのが淑徳に入学した直接のきっかけです。また身体的なことだけでなく、自分自身の人間性を鍛えられる学校で学びたいということも選択の理由でした。

何より6年間を通して学んだ仏教の教え——明るく、仲良く、正しくという法然上人が説いた思想は、チームワークという絆とフェアな精神で戦いに臨む今の私にとって、かけがえない精神的バックボーンとなっています。

またバレーボール部で活動する中で培われた精神力と体力のおかげで、つらく長い受験生活もなんとか乗り越えることができました。とりわけ最後まで熱心に個別指導してくださった先生方には大変感謝しています。

こうした経験を生かして、将来は中学、高校で体育の教師を目指したいと思います。

### 卒業生 からのメッセージ

#### 難関大学を 目指せる環境

平成21年度卒業（高等部）  
明治大学文学部 心理社会学科入学

松野 綾華 さん



淑徳に入学を決めたのは、難関大学への進学を目指す特別なカリキュラムの存在が大きかったです。また入試に向けて先生方の細やかなサポートが得られることも魅力でした。

やはり少人数制クラスならではの学びやすさは他にはない美点だと思います。アットホームな雰囲気では先生方と生徒の距離が近く、よい人間関係の中で集中することができました。何より各教科の先生方が生徒一人ひとりの特徴を把握されていて、それぞれに合った課題や対策を提供してくださったのがうれしかったです。わからないことも質問すればいいに教えてくださり、受験にも万全な状態で臨むことができました。

将来は今学んでいる心理学を生かし、人の心の問題と向き合う仕事に就きたいです。そのためにも大学4年間でさらに多くの人と交流し、自分なりの人間観を養っていきたいと思います。

### 保護者 からのメッセージ

#### 淑徳SCの魅力を もっと前面に

中3・高3と  
お二人のお嬢様が在学中

碓山 澄子 さん



長所や特技を伸ばし、人間性や品格を育む教育方針や優秀な先生方の存在に他校にはない魅力を学校説明会で感じ、娘たちを進学させました。

事実、彼女達を見ているとクラスの人間関係を大切にしている様子が伝わってきます。SCアワーなどを通じてさまざまな経験をさせていただく中から、今までにない活発な面が引き出されたようで私自身とても驚いています。部活動では、多くの卒業生から学ぶことも多く、この点でも感謝しています。

淑徳SCには、こうした物心両面にわたる教育環境の豊かさ、魅力をもっと前面に打ち出してほしいと思います。たとえば単なる少人数制というだけでなく、徹底した面倒見のよさや先生と生徒の絆の深さはこの学校ならではの魅力です。またスポーツが盛んなことも、高い目標を持つ生徒が多いことの要因かもしれません。

淑徳SCの卒業生でよかったと思えるよう、努力を惜しまず女性としての魅力を兼ね備えた社会に貢献できる大人に成長して欲しいと思っています。

### 卒業生 からのメッセージ

#### 母娘の絆まで 育んでくれた淑徳

昭和51年度卒業（中等部・高等部）  
ご自身とお嬢様、お姉様、叔母様、  
従姉妹様が卒業生

小幡 歩 さん



叔母の時代から礼儀作法に厳しい名門女子校として知られていた淑徳。父もこの点が気に入り、私たち姉妹を進学させたそうです。また私自身が気弱な性格でしたので、地元の子が多い公立中よりは新しい環境で学ばせたかったとも。そのおかげで何事にも一生懸命努力する性格になりました。ある日、そんな私に「頑張っているね」と先生が声をかけてくださいました。頑張りを評価してもらえた驚きとうれしさが胸がいっぱいになったのを今も覚えています。

そんな思い出深い淑徳に娘を進学させたのは自然なことでした。わが子と懐かしい校歌を歌い、私を励ましてくださった恩師に再会した娘の入学式は、それはもう感激の連続でした。その娘もすでに卒業しましたが、今も淑徳という共通の話題で会話がはずみます。母娘の絆まで強く育んでくれた母校に心から感謝しています。

### 同窓会（なでしこ会）会長 からのメッセージ

#### 戦火の中を生き抜いた母校の伝統



昭和23年度卒業  
淑徳学園 なでしこ会 会長

中田 千鶴子 さん

淑徳は、傳通院の宗門校として創立118年という長い歴史と伝統を持っています。女子教育としては常にトップの座を占めており、私も教師であった母に強く勧められ、淑徳への進学を決めました。卒業した今でも母校に対する誇りを常に持ち続けております。

2年生の勉学半ばにして学徒動員を受け、当時教室だった第二校舎が兵器の部品工場に改装され、そこで私達は部品の組立に従事することとなりました。「滅私奉公お国の為」と懸命に働く日々でしたが、昭和20年3月10日、東京大空襲で大切な級友を亡くし、悲しい思いを抱きながら、私達は4月に軍の方とともに長野に集団疎開をすることになりました。初めて親許を離れての生活に涙を流したものです。そして8月15日、疎開先で終戦を知り、焦土と化した東京へ戻ってまいりました。懐かしい母校は5月25日の東京大空襲によって傳通院の御本堂と共に焼失しており、私達にとっては大変辛い出来事でした。

時代は移り、小石川の地に立派な校舎が完成。さらに淑徳SCという新たな校名の下、現代にふさわしい充実した教育内容を着々と整備しつつある我が母校。60余年という歳月を経てそこには戦争の面影こそ残っていませんが、御仏の教えをいただきつつ感謝する気持ちの大切さ、日本人女性としての生き方を学び得る教育は今もなお脈々と息づいています。

新生淑徳SCで学ぶ生徒の皆さん、これからの時代は後輩である皆さんの双肩に掛かっています。今後も宗門校としての伝統を一人ひとりが守り、支えていってください。そして、女子教育の名門「淑徳」で学んだことを胸に、責任ある行動と自立の精神を兼ね備えた女性として社会へ巣立って欲しいと思います。